

Windows Live メール 2011 の設定方法

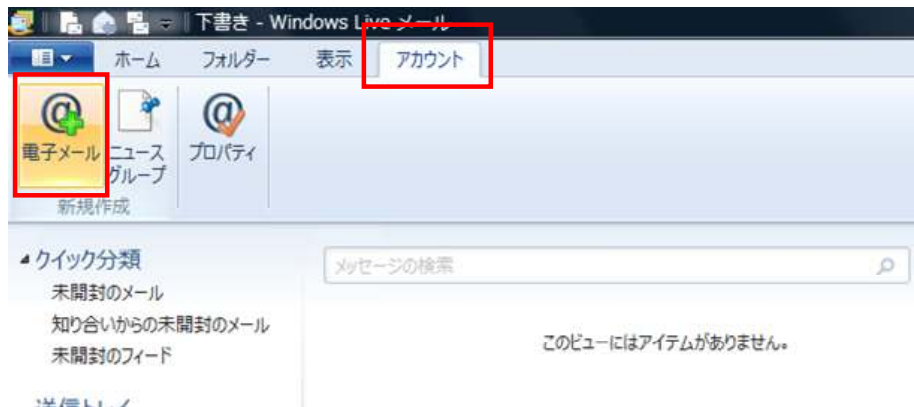
※『アカウント ID 通知書』をご用意下さい。

(1) 電子メールアカウントの作成

- 「スタート」ボタン（画面左下の Windows ボタン）をクリックし、「すべてのプログラム」を選択し、「Windows Live メール」を選択します。



- 「アカウント」タブを選択し、「電子メール」を選択します。



- 電子メールアカウント情報を、以下のように設定します。

Windows Live メール

自分の電子メール アカウントを追加する

Windows Live ID をお持ちの場合はここでサインインしてください。
[Windows Live にサインイン](#)

電子メール アドレス:

[新しくメール アドレスを作成する方はこちら](#)

パスワード:

パスワードを保存する(B)

表示名:

手動でサーバー設定を構成する(C)

Windows Live メール ではほとんどの電子メール アカウントをお使いになれます。たとえば
Hotmail
Gmail
などが利用可能です。

キャンセル

- ・「電子メール アドレス:」 の欄
→※ 『アカウント ID 通知書』内「メールアドレス」を入力して下さい。
例) himawari@hm.aitai.ne.jp
- ・「パスワード:」 の欄
→※ 『アカウント ID 通知書』内「パスワード」を入力します。
- ・「パスワードを保存する(B)」 の欄
→チェックします。
- ・「表示名:」 の欄
→お客様にてご自由に入力して下さい。
例) ひまわり太郎
- ・「手動でサーバー設定を構成する(C)」 の欄
→チェックを入れます。

設定しましたら、「次へ」 ボタンをクリックします。

- 電子メール サーバー設定を、以下のように設定します。

【受信サーバー情報】

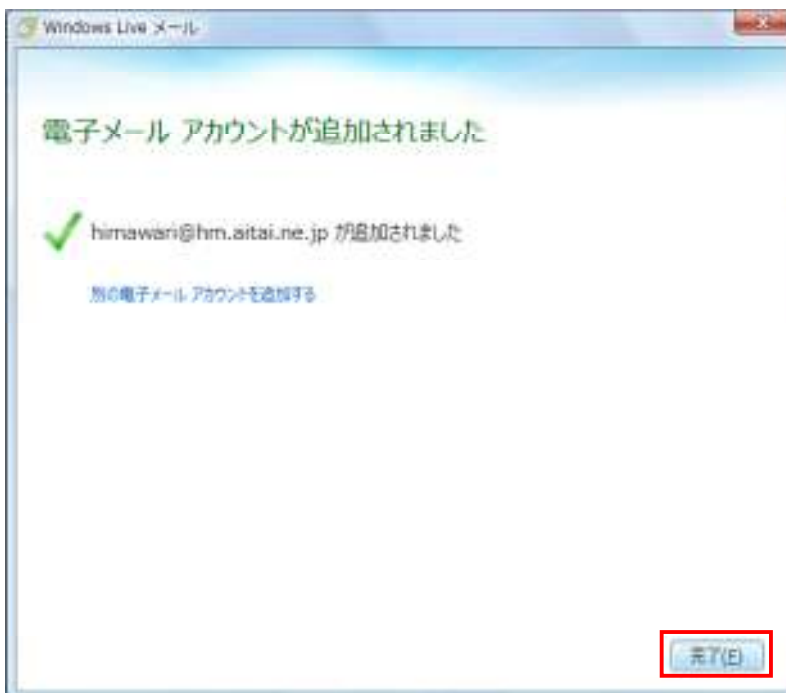
- ・「サーバーの種類」 → 「POP」を選択します。
- ・「サーバーのアドレス:」 → ※『アカウント ID 通知書』内「受信メールサーバ (port110)」を入力します。
例) pop.hm.aitai.ne.jp
- ・「ポート:」 → 「110」と入力します。
- ・「セキュリティで保護された接続 (SSL) が必要 (R)」 → チェックを外します。
- ・「次を使用して認証する:」 → 「クリアテキスト」を選択します。
- ・「ログオンユーザー名:」 → ※『アカウント ID 通知書』内「アカウント名」を入力します。
例) himawari

【送信サーバー情報】

- ・「サーバーのアドレス:」 → ※『アカウント ID 通知書』内「送信メールサーバ (port587)」を入力します。
例) auth.aitai.ne.jp
- ・「ポート:」 → 「587」と入力します。
- ・「セキュリティで保護された接続 (SSL) が必要 (R)」 → チェックを外します。
- ・「認証が必要 (A)」 → チェックを入れます。

設定しましたら、「次へ」ボタンをクリックします。

- 「完了画面」にて、「完了 (E)」を選択して、画面を閉じます。

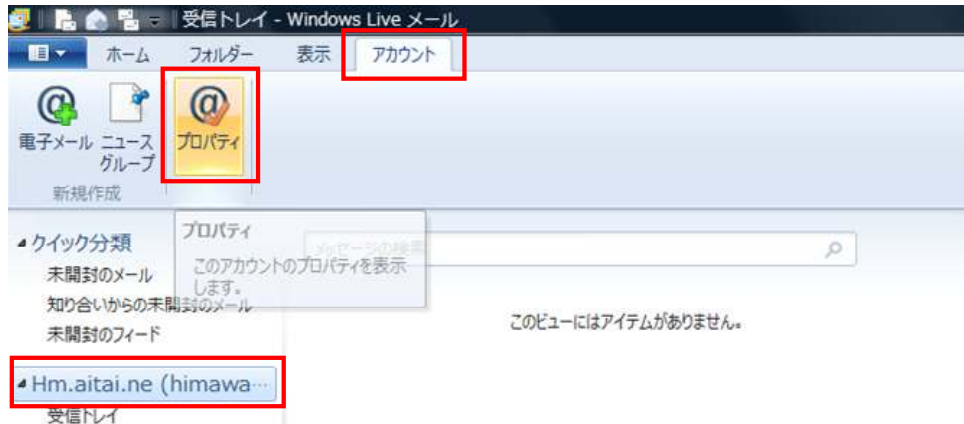


引き続き、送信認証設定を実施します。

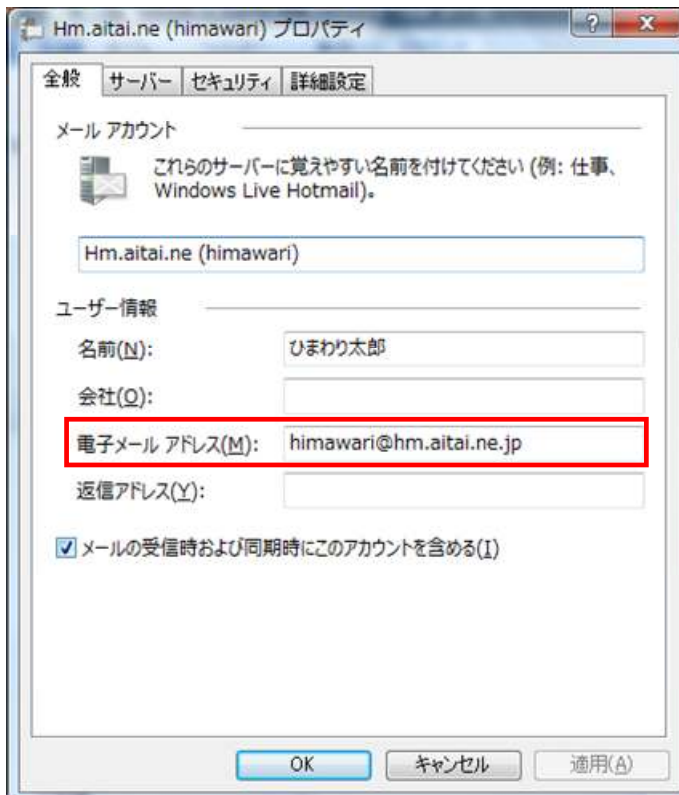
(2) 電子メールアカウントの送信認証設定

※既に設定した値を変更する場合も以下の手順となります。

- Windows Live メール の「アカウント」タブを選択します。
設定を変更・確認するアカウントを選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。



- 「全般」タブが、以下のように設定されているか確認します。

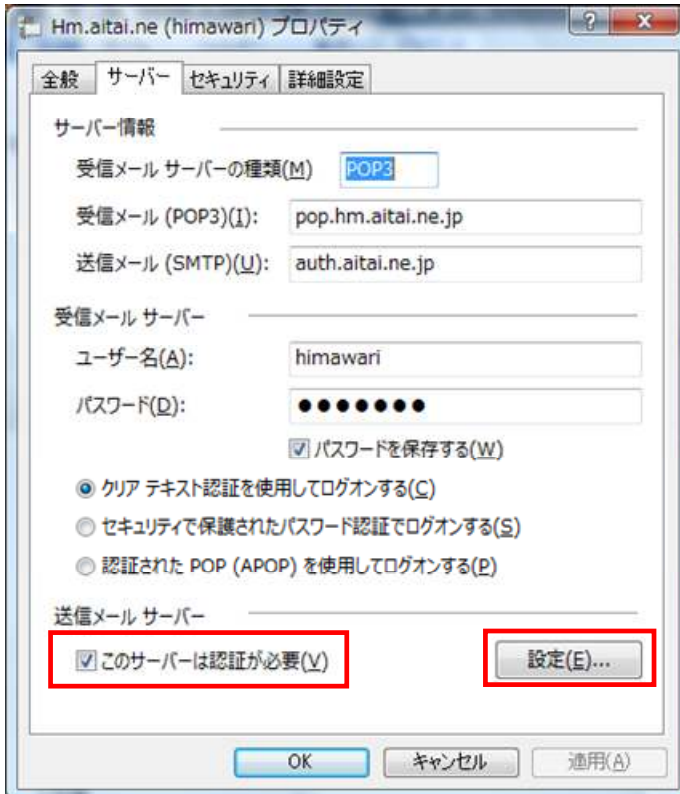


「ユーザー情報」の枠内

- ① 「名前 (N):」 の欄
→ お客様任意の設定で結構です。
例) ひまわり太郎

- ② 「電子メール アドレス (M):」 の欄
→ 『アカウント ID 通知書』内「メールアドレス」をご覧ください。
例) himawari@hm.aitai.ne.jp
- ③ 「返信アドレス (Y):」
→ 通常は空白のままにします。
(アドレスとは別のアドレスに返信してもらいたい場合などに設定します。)

■ 「サーバー」タブをクリックし、以下のように設定されているか確認します。



「サーバー情報」の枠内

- ① 「受信メール サーバーの種類 (M):」の欄
→ 「POP3」を選択します。
- ② 「受信メール (POP3) (I):」の欄
→ ※ 『アカウント ID 通知書』内「受信メールサーバ (port110)」をご覧ください。
例) pop.hm.aitai.ne.jp
- ③ 「送信メール (SMTP) (U):」の欄
→ ※ 『アカウント ID 通知書』内「送信メールサーバ (port587)」をご覧ください。
例) auth.aitai.ne.jp

「受信メール サーバー」の枠内

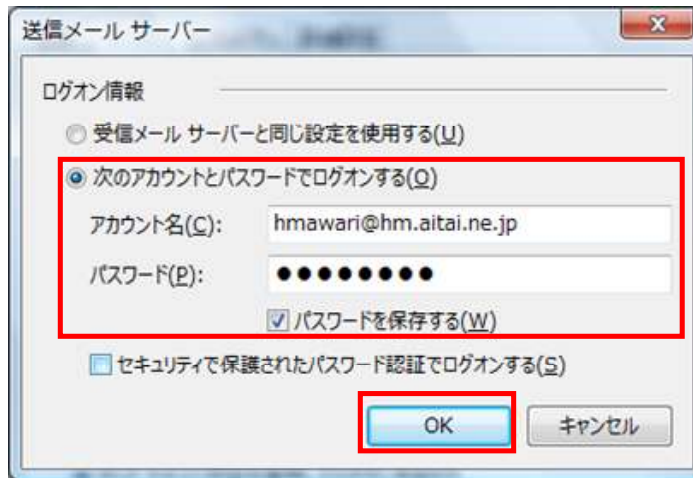
- ④ 「ユーザー名 (A):」の欄
→ ※ 『アカウント ID 通知書』内「アカウント」をご覧ください。
例) himawari
- ⑤ 「パスワード (D):」の欄
→ ※ 『アカウント ID 通知書』内「パスワード」をご覧ください。
- ⑥ 「パスワードを保存する (W)」の欄
→ チェックします。
- ⑦ 「クリアテキスト認証を使用してログオンする (C)」を選択します。

「送信メール サーバー」の枠内

⑧ **「このサーバーは認証が必要(V)」**

→チェックします。その後、「設定(E)」ボタンをクリックします。

■送信メール サーバーの画面で、以下のように設定をします。

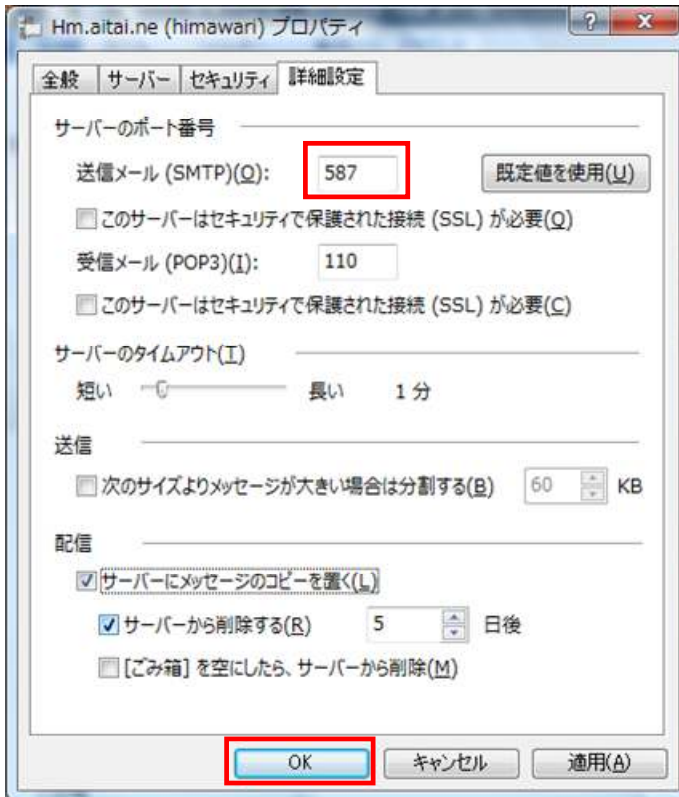


「ログオン情報」の枠内

- ① 「次のアカウントとパスワードでログオンする (O)」を選択します。
- ② 「アカウント名(C):」の欄
→※『アカウント ID 通知書』内「メールアドレス」をご覧ください。
例) himawari@hm.aitai.ne.jp
- ③ 「パスワード(P):」の欄
→※『アカウント ID 通知書』内「パスワード」をご覧ください。
- ④ 「パスワードを保存する (W)」の欄
→チェックします。
- ⑤ 「セキュリティで保護されたパスワード認証でログオンする (S)」の欄
→チェックを入れません。

設定しましたら、「OK」ボタンをクリックします。

- 「詳細設定」 タブをクリックし、以下のように設定をします。



「サーバーのポート番号」の枠内

- ① 「送信メール (SMTP) (O) :」 の欄
→ 587 と入力します。
- ② 「このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要 (Q)」 の欄
→ チェックしません。
- ③ 「受信メール (POP3) (T) :」 の欄
→ 110 のままにします。
- ④ 「このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要 (C)」 の欄
→ チェックしません。

以降の枠内

任意となります。

設定を入力し確認しましたら、「OK」 ボタンをクリックして設定を保存します。

以上で設定終了です。